

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 大阪市立鶴見橋中学校 (※正式名称を記載)
種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫^{※注1}
 中学校 中高一貫^{※注2} 高等学校
 教員養成大学 専修学校、各種学校
 特別支援学校
 その他 (例: 小中高一貫)
※注1 義務教育学校を含む ※注2 中等教育学校を含む

所在地 〒 557-0025
大阪市西成区長橋 3-9-23
E-mail g2753@city-osaka.ed.jp
Website _____

幼児児童生徒数 男子 68 名 女子 67 名 合計 135 名
幼児・児童・生徒の年齢 12 歳～ 15 歳

2. 報告期間

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

※報告書提出時点～平成 30 年 3 月末までの活動は、予定 (見込み) として記載ください。

3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要 (800 字程度+活動内容を表す写真数枚)

※チェック事項 1-1、2-1 に対応

2011 年、東日本大震災を受けて、「今、私たちにできることは何か」を考え、当時の生徒会・教職員の代表が東北を訪れました。現地の方から教えていただいたことを伝えるとともにさらに防災の知識や命の大切さを学ぶため子ども防災プロジェクトチームを立ち上げ、『いのち』をキーワードに、東北をはじめとする被災地からの学びを受けて、『普段のことから真剣に』をスローガンに人権防災活動を行っています。

地域の区役所・消防署と連携して自分の命を守るための知識や訓練・郊外学習、周りの人の命を大切するための「いのちの講話」、クロスロード・避難所訓練合宿。つながりを広げるために地域との交流会やボランティア活動、東北をはじめ他府県の『本物の方』との交流を行い、『いのちを大切にする』『学校・地域に防災の輪が広がる』ことを目的に活動を行っています。

●避難所訓練合宿

大阪市立の中学校で唯一のユネスコスクールである鶴見橋中学校には、子どもたちの有志で活動する「子ども防災プロジェクトチーム（通称：子防プロ）」があります。子防プロは年間を通して人権防災に関する様々な取組を行っています。その子防プロを中心に本校では年一回、1泊2日の「避難所訓練合宿」を行い、災害時に学校が避難所となることを想定し、中学生が地域のリーダーになれるようにとの目標で様々な活動を行っています。本校校舎でライフラインが遮断された状況をつくり、生徒が主体となって学校での避難所設営・受付などの運営、炊き出し体験等を行いました。

●防災おにぎりデー

1月20日(土)防災土曜授業の一環として「防災おにぎりデー」を行いました。「防災おにぎりデー」とは、1995年1月17日に起きた阪神淡路大震災の教訓やボランティアの真心を忘れないように毎月17日におにぎりを食べて震災やいのちについて考えることを目的に様々な地域で行われている活動です。本校でも今年度よりその取組を開始し、子防プロの生徒が中心となってPTA・地域の方と中学生が交流できる場、防災について考える場をつくりました。



防災（避難所訓練）合宿の様子



防災おにぎりデーの様子

(2) 活動の詳細

① 活動内容

※チェック事項 1-2, 2-1 に対応

ア. 活動分野（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 環境	<input type="checkbox"/> 2. エネルギー	<input checked="" type="checkbox"/> 3. 防災	<input type="checkbox"/> 4. 生物多様性
<input type="checkbox"/> 5. 気候変動	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 国際理解、文化多様性	<input type="checkbox"/> 7. 地域の伝統文化、文化遺産	<input checked="" type="checkbox"/> 8. 人権・平和
<input type="checkbox"/> 9. 健康・福祉	<input checked="" type="checkbox"/> 10. 食育	<input type="checkbox"/> 11. 持続可能な生産と消費	<input type="checkbox"/> 12. 貧困
<input type="checkbox"/> 13. エコパーク	<input type="checkbox"/> 14. ジオパーク	<input type="checkbox"/> 15. グローバルシチズンシップ教育 (GCED)	
<input type="checkbox"/> 16. ジェンダー平等	<input type="checkbox"/> 17. その他()		

イ. 活動を通して育みたい資質や能力（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 批判的に考える力	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 未来像を予測して計画を立てる力
<input type="checkbox"/> 3. 多面的、総合的に考える力	<input type="checkbox"/> 4. コミュニケーションを行う力
<input checked="" type="checkbox"/> 5. 他者と協力する態度	<input checked="" type="checkbox"/> 6. つながりを尊重する態度
<input type="checkbox"/> 7. 進んで参加する態度	
<input type="checkbox"/> 8. その他(自由記入)	

ウ. 活動時間（複数選択可）

<input type="checkbox"/> 1. 教科の時間	<input type="checkbox"/> 2. 総合的な学習の時間
<input checked="" type="checkbox"/> 3. 特別活動等	<input checked="" type="checkbox"/> 4. クラブ活動
<input type="checkbox"/> 5. その他(自由記述)	

エ. 使用した教材（書籍、ウェブサイト、パンフレットなど具体名）

--

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

全校一斉の取組や学年単位の取組に関しては、総合などの時間を使い、内容に応じて道徳との連携をしながら活動を行っている。また、ボランティア活動を中心に行う部活動との連携体制をつくり、生徒が校内や地域で活躍することができる機会としても活用している。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

人権防災の取組を推進するための教職員の校内組織として「人権防災教育推進委員会」を設置し、毎週会議を行っている。また、委員会以外の教職員も含めて人権の委員会などと連携を取りながら学校全体としての取組になるように工夫をしている。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

内部からは校内委員会で振り返りや総括を行い、外部からは学校協議会で学校マニフェストをもとにした項目に対する評価をいただいている。取組に参加した生徒の自主的な活動の姿勢に伴い、自己肯定感の向上と外部への発信ができる場を設けることができたことが成果。学校、生徒が発信の中心となって地域と連携をする取組を増やし、つながりを深めることが今後の課題である。

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

教職員の研修で近畿地方 ESD 活動支援センターのフォーラムに参加をさせていただき、様々な事例を学ぶことができた。フォーラムでできたつながりや頂いた情報のおかげで他校との連携することができ、取組を発展させることができた。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

日本ユネスコ協会の ESD パスポートの大阪のネットワークをはじめ、ASPnet、ESD活動支援センター、そして ACCU など担当者として、研鑽する場を多くいただき、研修や交流の成果を子どもたちに返すことができた。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

本校の柱である人権防災教育の観点から、東北視察(被災地ボランティア)を兼ねて宮城県のユネスコスクールと交流をすることができた。また、一昨年には ASPnet の取組に参加をさせていただき、中国、韓国のユネスコスクールとの交流などの機会もいただき、国際理解の観点でも取り組むことができた。

- ⑧ ユネスコス쿨の活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項 2-5 に対応

- (3) 平成30年度の活動計画（200～400字程度）